【京都市】

端末整備・更新計画

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和 10 年度
① 児童生徒数	84,036 人	82,036 人	80,595 人	78,544 人	76,461 人
② 予備機を含む 整備上限台数	0台	94,341 台	0台	0台	0台
③ 整備台数 (予備機除く)	0 台	82,036 台	0 台	0 台	0台
④③のうち基金事業によるもの	0 台	82,036 台	0 台	0 台	0 台
⑤ 累積更新率	0.0%	100.0%	101.8%	104.4%	107.3%
⑥ 予備機整備台 数	0 台	12,196 台	0 台	0 台	0 台
⑦⑥のうち基金事業によるもの	0台	12,196 台	0 台	0 台	0台
⑧ 予備機整備率	0.0%	15.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(端末整備・更新計画の考え方)

- ・GIGA 第1期端末は令和3年度4月に整備完了。
- ・Windows10 のサポート終了である令和7年10月までに完全に切替える必要がある ため、令和7年度夏季休業期間中に全端末の切替えを行う。
- ・ただし、GIGA 第 1 期端末の在庫数不足及び年度途中の端末切換えによる児童の負担 軽減のため、令和 7 年度小学校及び義務教育学校 1 年生児童は、令和 7 年 4 月から GIGA 第 2 期端末を利用開始。
- ・令和7年度の児童生徒数は、毎年児童生徒数がおよそ2,000人ずつ減少していることを踏まえて、入札時に算出した令和6年度の児童生徒数84,036人から2,000人を減じた。
- ・令和7年度以降に児童生徒数が大幅に増えた場合は追加整備を行う予定。

(使用期間が5年に満たない段階で更新する理由)

・令和2年9月末までに小6・中3及びインターネット環境のない家庭の貸出用として 3.5万台を先行調達し、その後令和2年度中に残り学年分約6.5万台を調達。令和3 年度当初から積極的な活用を進めており、約4年間で端末の老朽化が進んでいるため。

- ・Windows10 のサポートが令和7年10月14日をもって終了するが、第1期GIGA端 末はWindows11へのアップデートをするにはスペックが不足しているため。
- ・故障が年々増加しており、5年間使用するためには相当の修理費が必要となるため。
- ・現行機種の生産終了により、部品の在庫も枯渇しており、予備機の追加購入はもとより、修理もできなくなる可能性があるため。

(GIGA 第1期端末のリユース、リサイクル、処分について)

- ○対象台数:97,464台(全台学習者用端末)
- ○処分方法
- ・GIGA 第2期端末導入業者による関係法令に基づいた回収及び再使用。: 97464 台
- ○端末のデータ消去方法
- ・本市が暗号化消去を実施する。: 97464 台

○スケジュール

令和7年 4月(小学校1年生児童及び小学校教職員のみ) 新規端末の使用開始 令和7年 9月(上記以外の児童生徒及び教職員)新規端末の使用開始 GIGA 第1期端末のデータ消去、事業者への引き渡し